

生徒会前期役員 決定

5月11日(木)生徒会の前期役員選挙が行われ、生徒会長に3年生の寺田直矢くん、副会長に3年生の篠原倫朗くんが当選しました。

当選した2人だけでなく今回立候補した人の公約が「あいさつがきちんとできる学校にしたい。あいさつ運動では大きな声で地域の人にもあいさつをしていきたい。」いうものでした。公約を実行し、今まで以上にあいさつのできる橋上中学校になることを期待しています。

ノー・スクリーン・デー週間

スティーブ・ジョブズやビル・ゲイツという人をご存知ですか。スティーブ・ジョブズといえば、最先端技術の代名詞とも言える人ですが、子育てにおいては、子どもたちがデジタル機器に触れる時間を厳しく制限していたそうです。

2011年に亡くなったジョブズは、テクノロジーに関して本能的な才能がありましたが、親としてはローテクを貫き、子どもたちの電子機器の利用を厳しく制限していたそうです。「私達は、子どもたちのテクノロジー機器の利用を制限しています。」と、ジョブズは2010年、我が子のハイテク機器利用時間が増えることを心配していました。

現代の親なら百も承知だろうが、iPhoneやiPadは子ども達にとって非常に魅力的で便利です。これら手のひらサイズの機器は最先端のおもちゃである。長い休暇、長いドライブの間などの親が忙しい時に、親の代わりとなって、子どもたちを喜ばせ、気晴らしをさせ、静かにさせてくれます。

しかし、こうした超便利な助っ人に感謝する前に、それらの機器が子どもたちに及ぼす潜在的な害について心配すべきなのではないか？

子どもがタッチスクリーンの機器で遊ぶことに関して大きな懸念を抱いているのはジョブズだけではありません。ビル・ゲイツも他のハイテク企業のトップの人たちも、子どもたちのコンピューターやスマホやゲームの利用時間を厳しく制限して、子育てをしています。

橋上中学校では、5月15日～5月22日までの一週間『No Screen Day (ノー・スクリーン・デイ)』という取り組みをしています。今年度第1回目ですが、月1回の予定で取り組みます。

授業評価週間

5月15日～5月19日までの一週間『授業評価』に取り組みます。評価はA・B・Cで評価します。

学習の取り組みはもちろん、準備や発表の仕方、話し合い活動等総合的に判断して評価します。

A・・・十分満足できる。

B・・・ふつう

C・・・改善の余地あり。

※評価の文言は、明文されたものではありません。

開かれた学校づくり推進委員会

5月15日(月)第1回開かれた学校づくり推進委員会を開催しました。

今回は、小学校児童会と中学校生徒会の取り組みの発表がありました。

生徒会では、年間の行事予定が示され、校内弁論大会や独居老人への暑中見舞いや年賀状。また、プルタブ集めやアルミ缶回収、あいさつ運動の取り組みをしていることが発表されました。

その後、本年度の開かれた学校づくりの年間の計画を話し合いました。

・水泳場清掃について

日 程 6月18日(日) 8:00～10:00

内 容 草刈り

場 所 農協下の河川広場

集合場所 小学校

・橋上ふれあい祭りについて

日 程 8月5日(土) 予定

また、今年度の役員は

委員長 …岡林史朗(中PTA会長)

副委員長…岡井 治(小PTA会長)

事務局 …山田 伸(中学校教頭)

に決定しました。

